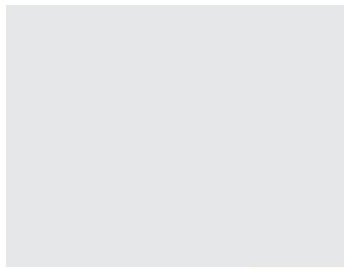


穀物・主食となる作物

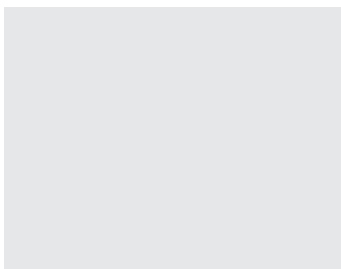
1 稲(米)



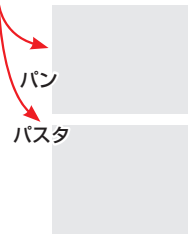
高温で雨の多い地域で栽培され、アジアが主産地。日本や中国北部では短粒でねばりがあるジャポニカ種が栽培されている。



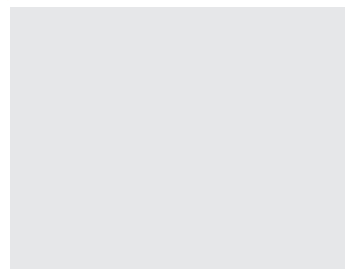
2 小麦



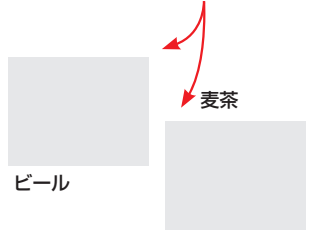
パンやパスタ・お菓子の原料で、米と並ぶ二大食用穀物。稲よりも冷涼・少雨で生育し、温帯から冷帯の半乾燥帯で栽培される。



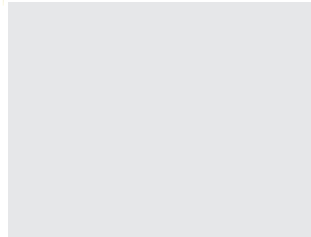
3 大麦



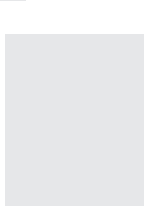
小麦と同じように、世界で広く栽培され、パンやパスタの原料になるほか、ビールの原料、家畜の飼料として用いられる。日本では麦茶などに加工される。



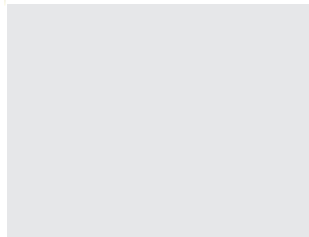
4 とうもろこし



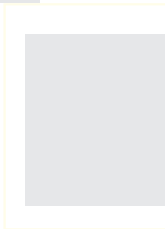
米・小麦につぐ世界の主要穀物。中南米が原産で、食用のほか、家畜の飼料やバイオエタノールの原料としても利用される。



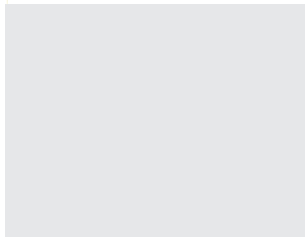
5 こうりゃん



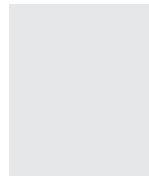
アフリカ原産のとうもろこしに似た雑穀で、実は食用・家畜の飼料になる。主産地は中国の華北・東北地方。「こうりゃん」は中国名。



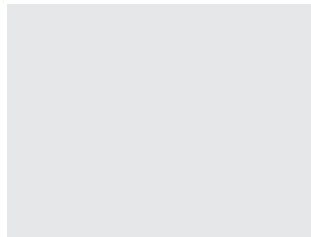
6 大豆



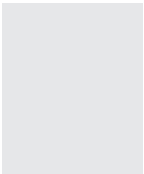
アメリカが最大の生産国。食用油に利用されるほか、しばりかすは家畜の飼料となる。日本ではしょうゆやみそに加工される。



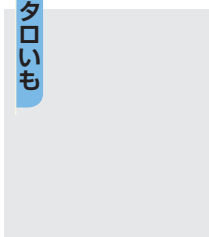
7 ジャガイモ



南アメリカのアンデス地方原産。冷涼な気候でよく育ち、中国・ロシアなどが主産地。食用のほか、デンプンの原料となる。



8 タロイモ

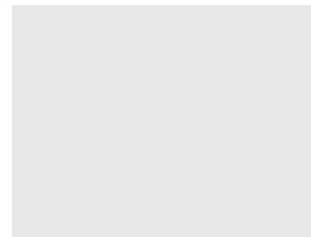


タロイモ・ヤムいもともアフリカ・オセアニアなどの熱帯地域で栽培される。タロイモは日本のさといもと似ていて、オセアニアの島々やアフリカの熱帯地域で主食とされている。ヤムいもはやまいもと似てねばりのある大きないも。

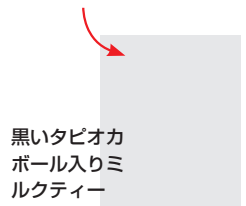
9 ヤムいも



10 キャッサバ

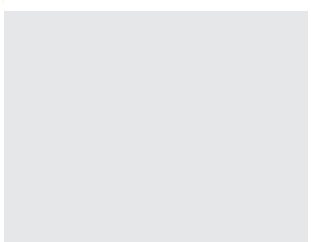


アフリカ・東南アジア・ブラジルが主産地。いものような形の長い根からデンプン(タピオカ)が取れ、パンや菓子の原料になる。

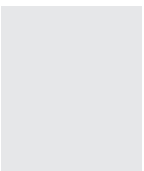


工業作物

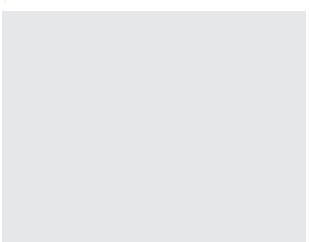
11 オリーブ



原産地・主産地とも地中海沿岸地方で、夏の乾燥に強い。実からオリーブ油が取れ、実そのものを食用とすることもできる。



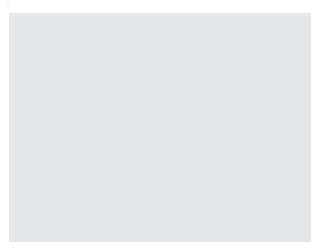
12 アブラやし



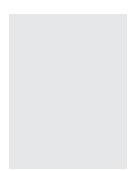
高温湿潤な熱帯低地に適し、マレーシア・インドネシアが主産地。実から取れるパーム油は、マーガリンなどの原料となる。



13 なつめやし

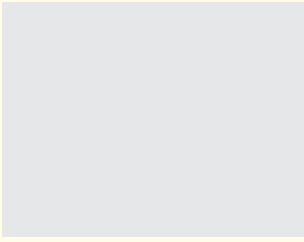


北アフリカ・西アジアの砂漠のオアシスで栽培されることが多い。実はデーツともいい、甘く栄養が豊富で食用とされる。

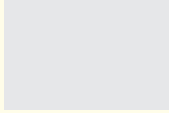




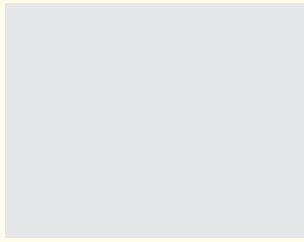
14 カカオ



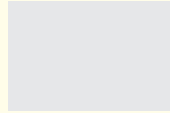
高温で降水量の多い熱帯に適し、西アフリカが主産地。カカオ豆を粉にしたものがココアで、チョコレートなどの原料となる。



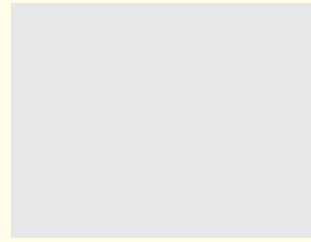
15 茶



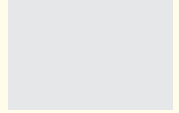
高温多雨で、水はけの良い丘陵地で栽培される。日本でなじみのある緑茶は葉を蒸したものを発酵させると紅茶になる。



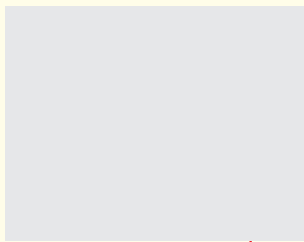
16 コーヒー



エチオピアを原産とし、乾季がある熱帯・亜熱帯を栽培適地とする。ブラジルやベトナム、コロンビアなどが主産地。



17 てんさい

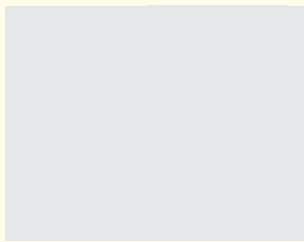


砂糖の原料で、砂糖大根・ビートともいう。冷涼な気候を好み、フランス・ウクライナなどで多く栽培される。赤いものは食用で、料理に使われる。

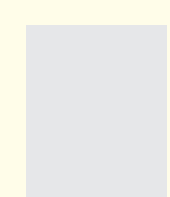


ボルシチ

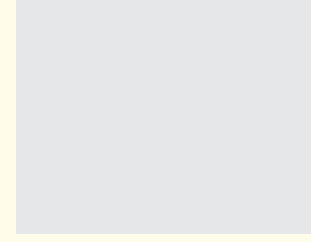
18 さとうきび



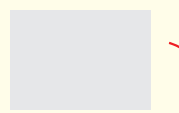
砂糖の原料。乾季がある熱帯・亜熱帯を栽培適地とする。主産地はブラジル・インドなどで、日本では沖縄県で栽培される。



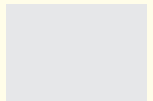
19 こしょう



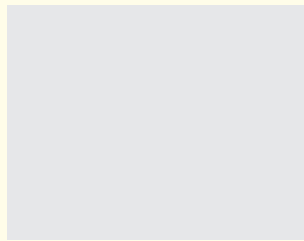
香辛料の一種で、調味料として使われる。インド・東南アジア・ブラジルが主産地。実はえんどう豆くらいの大きさ。



果皮の付いたまま乾燥→黒こしょう
果皮を除いて乾燥→白こしょう



20 天然ゴム

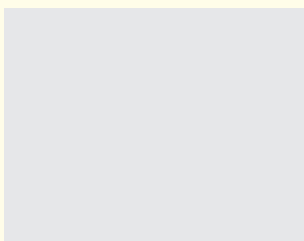


原産地はアマゾン川流域で、高温湿潤な気候を好む。幹に傷をつけ、そこから分泌する樹液を利用する。



大型のタイヤ

21 ジュート

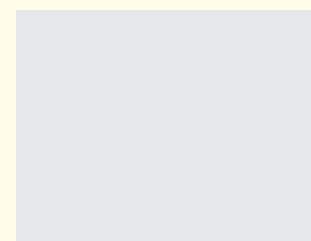


熱帯低湿地に適し、インドが原産。くきの表面からせんいをとり、穀物を入れる麻袋やじゅうたんの裏打用布に加工される。



穀物を入れる麻袋

22 綿花

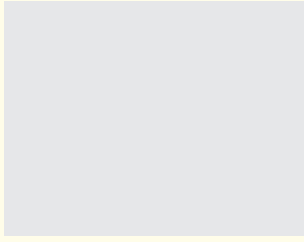


原産地はインド。収穫期に乾燥していることが栽培の条件。種子を包む白色のせんいが綿織物の原料となる。

タオルや衣類など



23 ぶどう

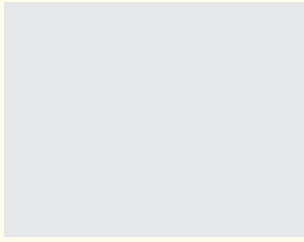


高温で乾燥する地中海性気候を好み、地中海沿岸のイタリア・スペイン・フランスなどで多く生産される。

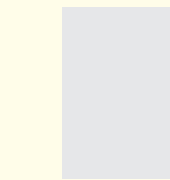


ワイン

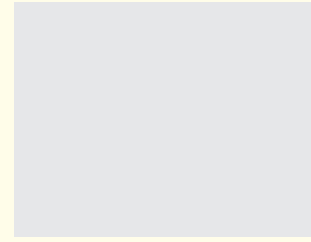
24 バナナ



東南アジアや中南米が主産地。生食用・料理用として利用される。日本に輸入されるバナナの多くは、フィリピン産である。



25 パイナップル



熱帯・亜熱帯地域で生産され、ブラジル・フィリピン・タイなどが主産地。生食のほか、缶詰に加工されたりする。

